

平成 30 年 10 月 19 日 (金)



学校便り

うるま市立田場小学校

# はあと

第 14 号

発行者 校長 稲嶺盛幸

総括教育目標

「地域に立脚し、志を高く持ち、他者と協働しながら未来を拓く田場っ子の育成」

10月の生活目標	10月の保健目標	10月の給食目標
◎動作をきびんにしよう ○優しい言葉づかいをしよう	○目を大切にしよう (正しい姿勢)	○健康な体と食事について考えよう

## 子どもたちの歌声に感動！！

10月18日(木)5・6校時に校内合唱コンクールを開催しました。審査は5年・6年生各学級の合唱と独唱、重奏が対象となります。これは11月に行われる「うるま市具志川ブロック音楽発表会」の代表選考も兼ねて実施されるもので、5・6年から各学級代表1学級、独唱・重奏から1名・1ペアが選ばれます。どの学級・児童も事前練習をしっかりと行い当日に臨み、審査員を悩ますレベルの高いコンクールとなりました。結果は、5年代表：5年1組、6年代表：6年4組、独唱代表：3年清太さんが代表と決まりました。

11月のブロック音楽会でも素敵な歌声を聴かせてくれるものと期待しています。このコンクールの取組を通して深まったなかまとの絆を運動会やこれからの学校生活へいかして欲しいと思います。



【Nコンでの発表曲「出発」】



【5学年合唱】



【6学年合唱】



【5年4組】



【6年1組さん】



【重唱】

## 感想

ぼくならできるよ！心配しないですっていったみたい。  
(4年 ゆいさん)

優しい歌声だった。勇気を出そうと思う曲にきこえる。  
(4年 あおいさん)

重なりがとてもよくて、いい声でききやすかった。  
～感動～ (4年 るかさん)

曲がいっしょでも、きれいな声なので、すこしちがう曲にきこえた。  
(4年 ももねさん)

ただ歌っているんじゃない、気持ちをこめて歌っている。元気な声。  
(4年 あいじゅさん)

歌がもっと好きになりました。それとけっこう明るい表情で歌えるようになりました。  
(5年 こうせいさん)

一人だけ上手な子がいてもだめなんだと思った。みんなの力を合わせないと合唱コンクールは勝てないんだとわかった。  
(5年 すずさん)

歌う前にいろいろな人にみられると思ってはずかしかったけど、できるだけ笑ったり口を大きくあけると、はずかしさがなくなりました。この合唱コンクールで歌い方が分かりました。  
(5年 おうかさん)

「一致団結」はやっぱり大切だと思う。もうクラスのみんなで歌う合唱はないと思うけど、ほかのみんなで行う行事はこの合唱コンクールまでの取組で学んだ「一致団結」を生かしていきたい。  
(6年 ゆいさん)

チームワークが良くなった。まちがっているところは、みんなで「こうしたほうがもっと良くなる。」と互いを高め合ってとても一人一人が一生懸命でチームワークが固まったと思った。  
(6年 らいささん)



十月一四日(日)にPTA作業がありました。幼小PTAで約二五〇名の方々が参加して下さい、二時間弱の作業で校庭内がとてきれいになりました。(感謝!!)

当日は台風後の作業ということもあって枯葉・枝・モタマナの実等、たくさんの方々の作業量がありました。個人の草刈機や鎌なども持参していただき順調に進めることができました。

PTA環境整備部の方々を中心に事前準備、当日の分担・運営、手配等、ありがとうございました。

PTA作業

感謝!!